

黒潮町

特定非営利活動法人NPO砂浜美術館



### 『維持費ゼロの建物のない美術館』

- 活動時期 → 毎日
  - 活動場所 → 高知県幡多郡黒潮町
  - 主な活動メンバー 職員、町民
- 【ホームページ】  
<http://www.sunabi.com/>

## ■砂浜美術館の考え方を世界へ伝える！

(取り組み内容の紹介)

### ◆シーサイドギャラリー

「私たちの町には美術館がありません。美しい砂浜が美術館です。」というコンセプトのもと、長さ4kmの砂浜を美術館に見立て、四季折々のイベント（シーサイドギャラリー）を行っている。約1000枚のTシャツを展示するTシャツアート展や漂流物展、潮風のキルト展など。イベントを通じて、砂浜美術館の考え方を伝えている。BGMは波の音、照明は太陽や月の光。自然のエネルギーを活用して、美術館の作品をつくっている。

### ◆施設管理費

建物の維持費は無料。電気もガスもいらない。

### ◆天然エコツアー「ぶらぶらしませんか」

5年前からTシャツアート展時に、「初夏のぶらぶらしませんか」を実施している。土佐くろしお鉄道「海の王迎駅」に臨時の特急電車を停車させ、会場まで約4kmの道をぶらぶら歩く。その道沿いで見つける砂浜美術館の作品を楽しんでもらう企画。この企画に参加するため、車での移動をやめて、自動車に来る人がいる。



Tシャツアート展



潮風のキルト展

( (うれしかったお話) )

砂浜美術館に訪れた人は、みんな笑顔であること。

#### ◆取り組みの成果

1989年に始まり、今年で21年目。砂浜美術館の考え方や、イベントで作り出す風景は、全国的にも知られてきた。その風景をみて、自然と人との関わり方を多くの人に伝えることができたと感じている。

#### ◆地域づくりのポイント

- ①自分の町を見つめなおす。
- ②自分の町が好きだという思いをもつ。
- ③地域のよさを伝えたり、実感するための考え方を持つ
- ④考え方を伝える方法を実施する(Tシャツアート展など)  
(五感で感じる仕掛けを様々な場面で作る)
- ⑤共感してくれる仲間を増やす

※考えなくモノを作るのではなく、  
地域資源を活かす方法を考えることが大切。



美術館散策中

#### ◆県民の皆さんに一言

自然のエネルギーを電気に変えるのではなく、そのものを感じてみませんか。

(平成21年8月現在)